

コモレビット



あれはなんだろう。といったものが計画地から少し離れた場所には多数あったのですが、計画地付近にはオブジェのようなものが少なく感じられた。

そこでオブジェ+空間として楽しむ+昼夜ともに活用できるもの。この3つを中心に考えた。まず遠くからみてオブジェのように気にさせ、近くで見たらただのオブジェではないということ。中に入って昼は太陽の光を取り入れこもれびを子供たちにも楽しんでもらう目的。そして夜でも活用できるように照明を取り入れ、外からでもこもれびが感じられるようにした。昼は自然の光を取り入れ空間として楽しむ。夜には照明の光を放ち、外からでも楽しめる計画。また穴の開き方については、横浜では海が近いので海をイメージし、泡が上がっていくテーマ。

作成方法

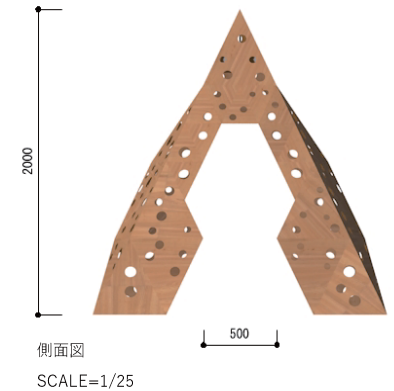
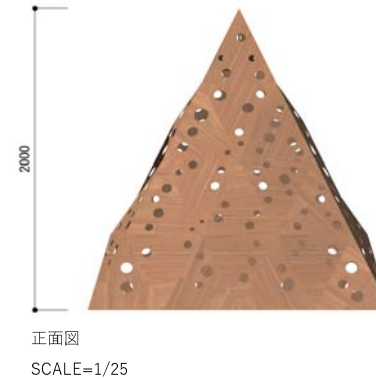
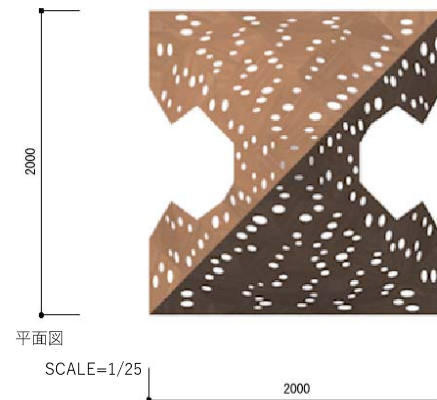
穴の加工法：レーザーカッターによる打ち抜き。

接合：30mmの木ダボにより結合。

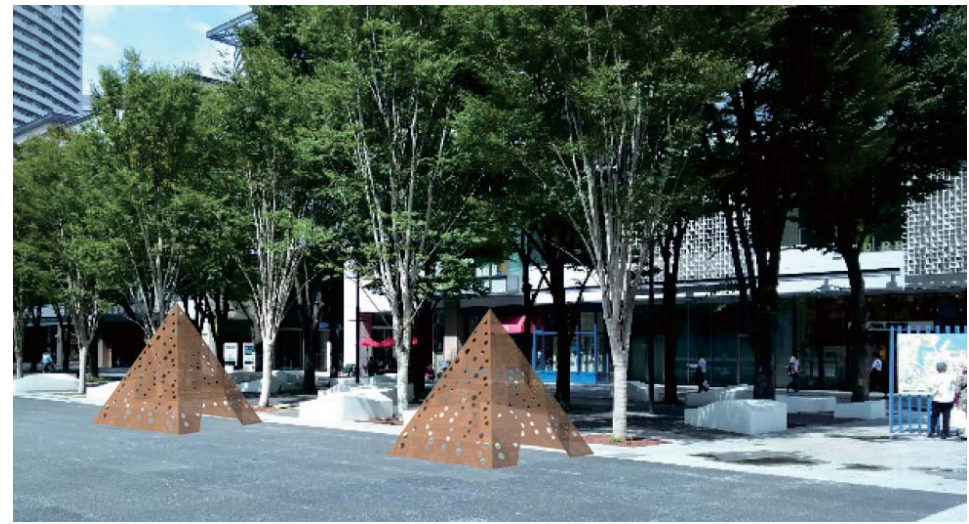
一部、ハタ丁番で密着度を高める。

素材：12mmパーチ共芯合板 無塗装

照明：災害用トーチ(高輝度)



昼



夜

